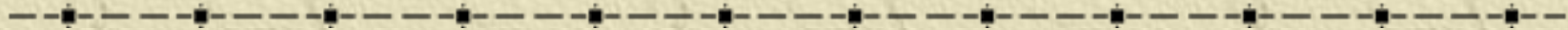


建設業者の多角的経営・新分野進出



堀内グループの経営革新

平成23年2月16日
株式会社 堀内組

進行の流れ

1. 各グループ会社沿革(経営革新事業概要)
2. 経営革新の背景(取り組みを始めた経緯)
3. 弊社の経営革新におけるポイント
4. 苦勞した点、教訓
5. 経営革新の成果
6. 今後の展開

1. 各グループ会社沿革(経営革新事業概要)



株式会社 堀内組



舗装工事

昭和25年 設立 **総合建設業**

平成13年 ISO9001取得

平成15年 ISO14001取得

平成17年 住宅リフォーム部門
「ライフア佐世保北」開設



堀内組本社



ライフア佐世保北



某銀行某支店新築工事



一般国道206号橋梁整備工事

昭和59年 重機建設工業株式会社 設立



堀内商事株式会社



- 昭和53年 ガソリンスタンド営業開始
- 平成13年 工事資材販売営業
- 平成14年 建設廃材リサイクル事業開始
- 平成20年 アグリ事業部開始



ENEOS真申ステーション

- ・ 農海産物の商品開発及び仕入れ販売
- ・ ネット販売
- ・ 農海産物等の海外販売 etc...



堀内商事リサイクルセンター



農業生産法人 有限会社

フロンティア アグリカルチャー ながさき

平成17年 設立

堀内組農業経営参入計画の一環として

平成18年 農海産物直売所

「食彩の里 よかばい相浦」運営開始

平成19年 ブルーベリー栽培開始

平成20年 マンゴー栽培開始

平成20年 オリーブ事業着手



農海産物直売所
「食彩の里 よかばい相浦」



よかばい真申農園(マンゴーハウス)



黒島地区
オリーブ実証農園



ブルーベリーの村 よかばい柚木農園





社会福祉法人 佐々川福祉会 「特別養護老人ホーム 虹の里」



平成10年 社会福祉法人設立 佐々川福祉会

平成11年 「特別養護老人ホーム 虹の里」開設



《デイサービス》

施設に通って、入浴・リハビリ・食事等を行う。

《ショートステイ》

家族の不在時や介護疲れ軽減のため、一時的に宿泊する。

2. 経営革新の背景(取り組みを始めた経緯)

2. 経営革新の背景(取り組みを始めた経緯)

昭和53年 ~ガソリンスタンド営業開始~

自家用スタンド (昭和45年~)



重機の給油

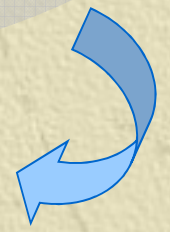
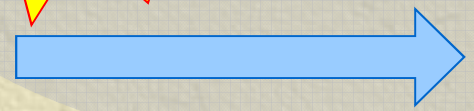
第1次 昭和48年



燃料の確保



油50klタンク設置



昭和53年 一般向け営業開始
地域密着型を目指す

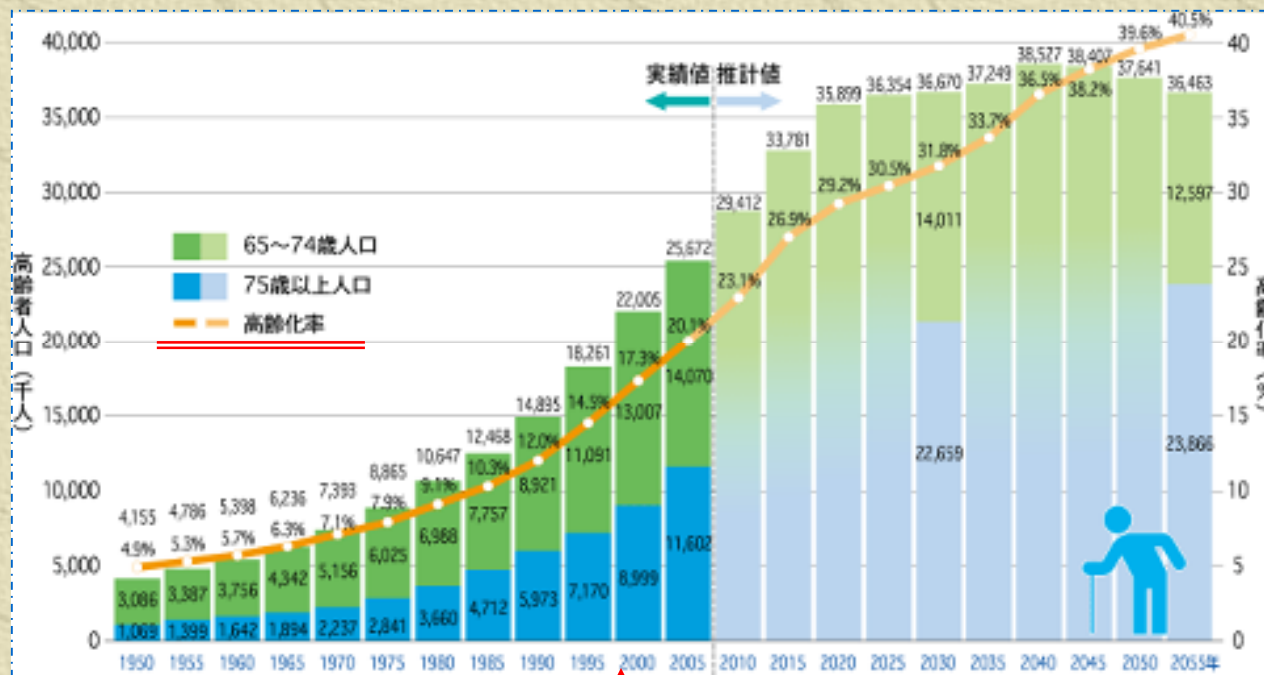


ENEOS真申ステーション

タンクの活用

平成10年 ~社会福祉法人 **佐々川福社会** 設立~
 平成11年 ~「特別養護老人ホーム 虹の里」~

◎高齢化社会を見据えて..



◎地域貢献

◎福祉施設の建設

国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計高齢者人口」(平成18年12月推計)より

1998年(平成10年)

平成14年

～堀内商事リサイクルセンター事業本格化～

平成5年 建設廃材リサイクル事業開始
(堀内組の新規事業として)

平成12年 建設リサイクル法 公布

⇒建設廃棄物の分別、再資源化が
義務付けられた。

事業の本格化

平成14年 堀内組から堀内商事に移行



堀内商事リサイクルセンター



平成17年 ～ライフア佐世保北開設～

これまで多くの建物を
建設してきた。

続く時代は・・・

リフォーム

メンテナンス

既存する建物を改善し、
大切にしていける時代と捉えた。

◎ 個人向けの事業

⇒ 一般顧客との身近な距離

住宅メーカーINAXと連携



ライフア佐世保北



店舗内

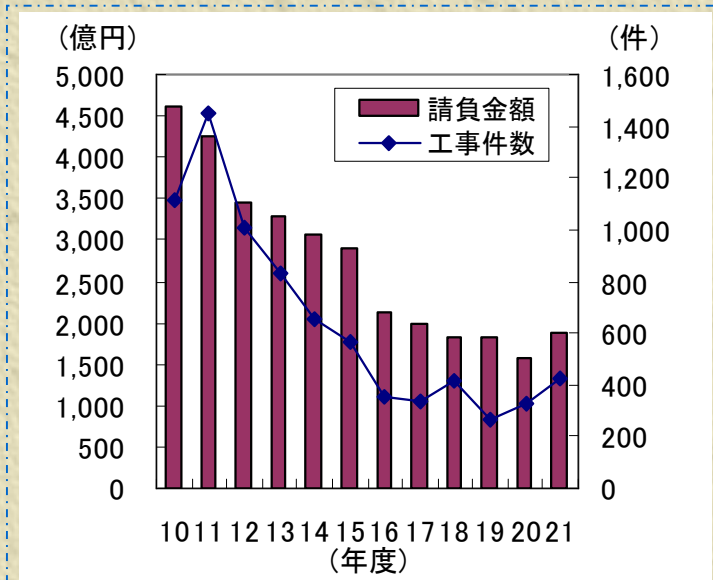


イベントの開催

リフォーム工事の相談なども気軽に受けることができる。

平成17年 ～農業生産法人設立～

◎公共投資の縮小



長崎県内の工事請負金額と件数
(西日本建設業保証の資料より)

◎ 建設業の資源とノウハウ ⇒ 農園整備、ハウス建設



耕作放棄地問題の改善



潜木地区
オリーブ実証農園



ブルーベリーハウス

【長崎県】

- ・6,442haの耕作放棄地
- ・全耕地面積(41,444ha)に占める耕作放棄地の割合 ⇒ 15.5%
- ・全国で最も高い
(H17/農林業サンセス調)

◎高齢化した農業従事者の一助

◎建設業従業員の雇用確保

平成18年

～農海産物直売所「食彩の里 よかばい相浦」運営開始

- ◎ 自社製品の販売
- ◎ 地域農業者に売り場の提供
- ◎ 地域貢献、地域密着



平成22年4月

ブルーベリーソフトクリーム発売により、リニューアルオープン

新鮮でよりニーズに合った商品を揃えるため



弊社と生産者との意見交換会



生産者農家の商品運搬と情報交換風景
(生産者が新鮮な野菜を自ら搬入)



安心、安全、旬な食材が豊富

3. 弊社の経営革新におけるポイント

- 本業との繋がりを重視し、建設事業を核とした新規事業の展開を目指している。
- 国策に則り、経営方針を定めた。
⇒ 行政の支援策等を活用し、助成や融資を受けるための可能性が広がった。
- コンサルタント等に意見を求め、方向性の慎重な検討を行った。 ⇒ 情報の収集、知識の向上
- 人材は、できる限り弊社の従業員から確保した。
 - 人脈の活用、必要な専門分野に関しては、外部から経験者を雇用
- 農業に関して…
 - 農家と競合しない作物を選定した。(ブルーベリー、マンゴー、オリーブ)
 - 先進の企業等と業務提携を結び、技術を取得している。

4. 苦勞した点、教訓

➤ 資金調達

⇒ 特に農業分野では、農業に関する実績が無いため、建設会社として融資を受けることは厳しい。

➤ チャレンジ精神のある人材の確保

➤ 実際に利益が出るまでの期間

⇒ 特に農業分野では、植物の成長等にある程度の期間を要するため、それに伴った長期ビジョンの策定が必要となる。

5. 経営革新の成果

➤ 認知度の向上

⇒ 地域にとって身近な分野に進出することができ、また、パブリシティが増加したこと等も、認知度の向上に繋がったと考えられる。
(様々な団体が、視察の為に当社を訪れることも増えてきている)

リフォーム部門や直売所でのイベント開催
⇒ 地域との交流

車社会、高齢化社会、環境意識の向上
⇒ 地域社会に沿った事業

【朝日新聞】

育てオリーブ島おこし

島田美奈

建設業者と農業地帯の活用



建設業者と農業地帯の活用

【佐世保市長に自社農産物を贈呈】



マンゴー初出荷報告
建設業の入り 佐世保市長に
贈呈が注目を集めた

ブルーベリー

マンゴー

NCCテレビ“びたみん”で放送
『建設業から農業進出 堀内グループ』

5. 経営革新の成果

➤ 利益上の成果

⇒ 分野にもよるが、利益はすぐには出ない。継続的に努力していくことが必要となる。

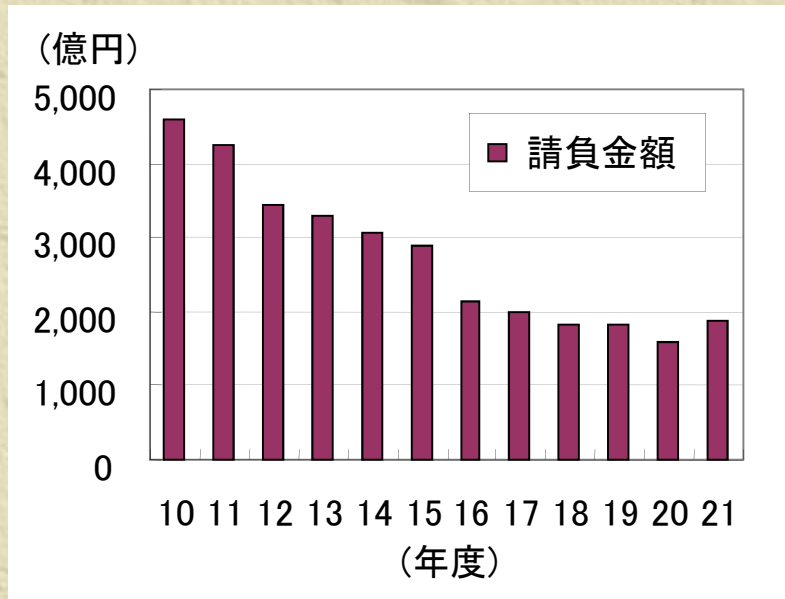
建設業として、より重要な成果は・・・

➤ 工事受注の増加

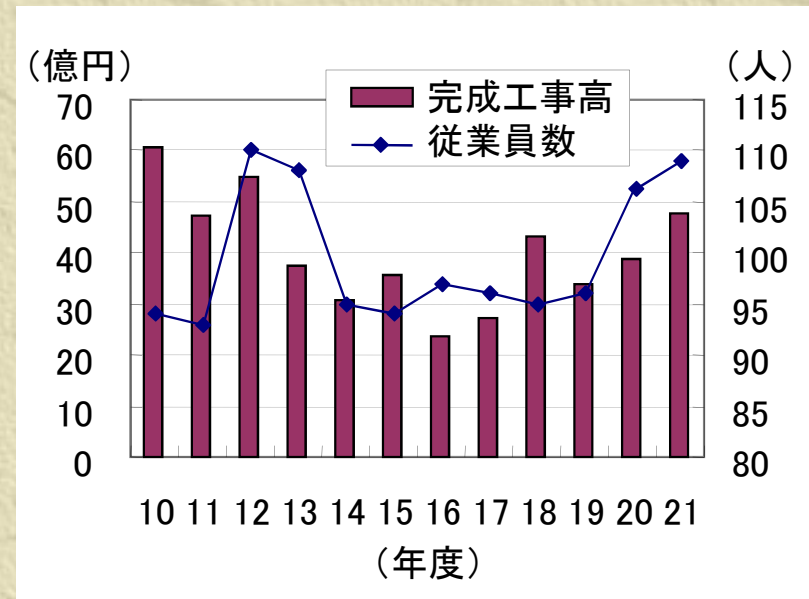
⇒ 新分野を手がけることにより、工事の幅が広がった。
(リフォーム、福祉施設の建設や、農地の整備、ハウス建設等)
また、様々な分野で認知度が向上したことによって、工事受注の増加に繋がった。

新しい
技術と経験

5. 経営革新の成果

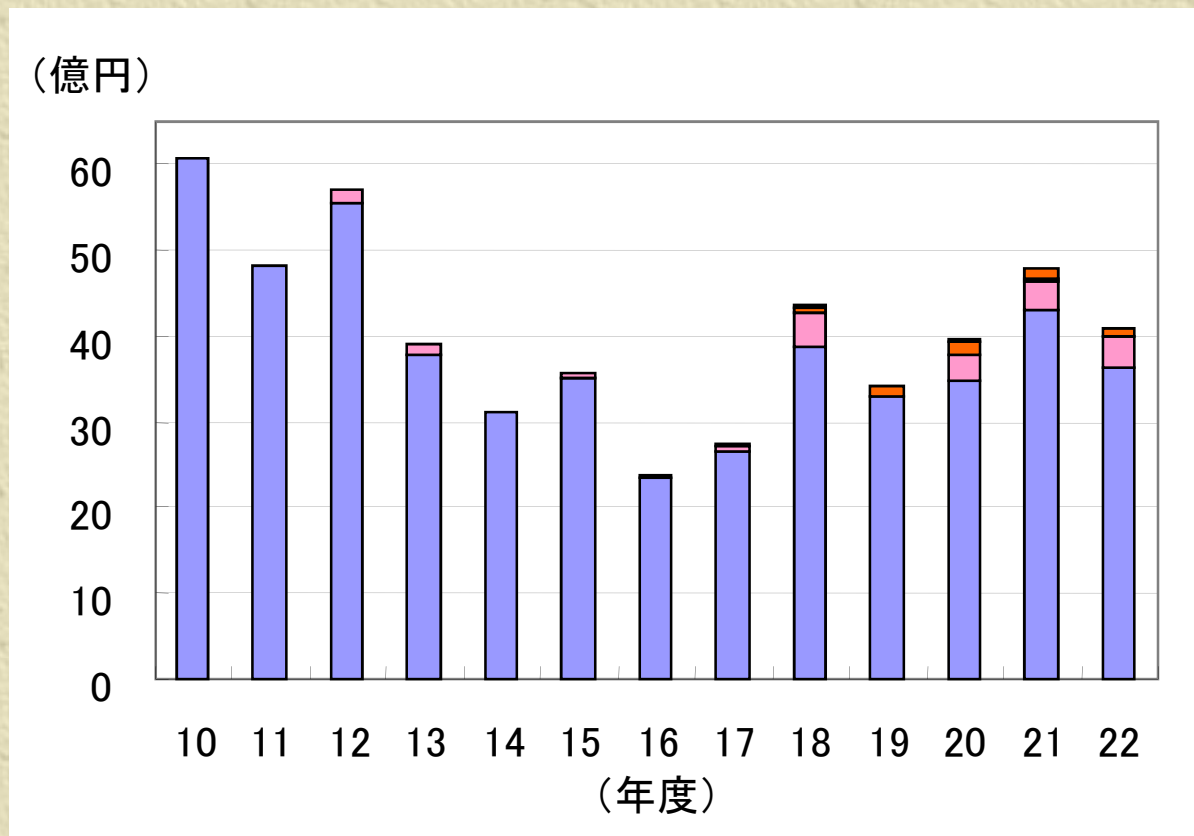


長崎県内の公共工事請負金額



堀内組の完成工事請負金額及び雇用者数

5. 経営革新の成果



堀内組の分野別売上高

5. 経営革新の成果

商品紹介

ブルーベリー

マン
ゴー

生果 ジャム&ソース ブッセ シュークリーム どら焼き

リキュール (25度/12度) 出島の珍駄酒 パンケーキ カステラ

生チョコ 生キャラメル うどん (もずく入りも有) そうめん

ソフトクリーム ゼリー 大福 ジュース

マン
ゴー

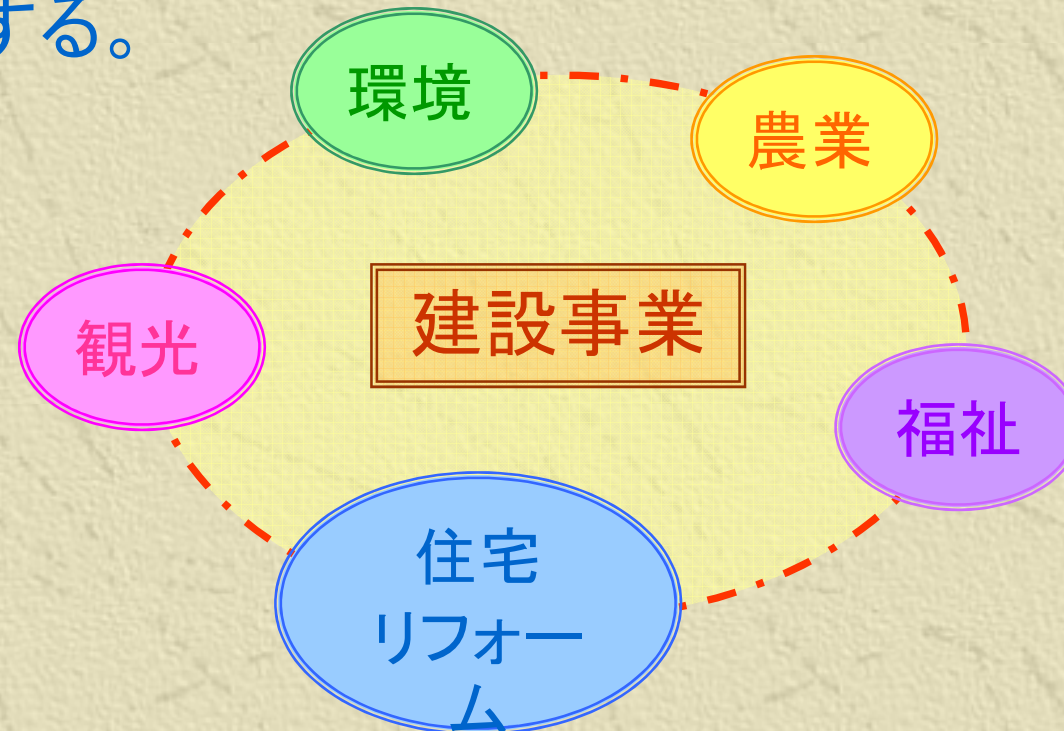
マン
ゴー

ミニミニマンゴー

自社運営の直売所で販売
ネット通販でも一部販売

6. 今後の展開

➤ 建設事業を核とし、環境・農業（ブルーベリー・マンゴー・オリーブ）・福祉・住宅リフォーム・観光事業を連携させた雇用創出型ビジネスモデルを策定する。



最後に

堀内グループのメイン事業である総合建設業を軸に地域の活性化のため、ただ企業が自己満足する事業を展開するのではなく、地域に評価され、必要とされる事業展開を目指している。

ご静聴ありがとうございました。

《本事業に関する問い合わせ》

株式会社 堀内組 (担当:天島/テシマ)

〒858-0908 長崎県佐世保市光町109番地

TEL 0956-47-2127 FAX 0956-48-5069

URL: <http://www.horiuchi-g.co.jp/> E-mail: info@horiuchi-g.co.jp